

平成19年度名古屋大学技術職員研修

(情報通信コース)

千代谷一幸

工学研究科・工学部技術部 電子・情報技術系

はじめに

平成19年度名古屋大学技術職員研修が9月11日から13日までの3日間行われた。「情報通信」・「分析物質」の2コースが実施され、私の受講した情報通信コースには工学部技術部から4名が参加した。以下、その内容を報告する。

1. 研修日程

情報通信コースの日程を下表に示す。

第1日目 9月11日	午前	名古屋大学における技術支援 技術職員向け知的財産の取り扱い方法	全学技術センター長 山本進一 理事 産学官連携推進本部 笠原久美雄 教授
	午後	Ajax がもたらす Web アプリケーションの可能性 PKI の基礎とその可能性 ネットワーク社会における電子証明書の重要性 (実習) 研修用パソコンの環境設定	情報科学研究科 土田貴裕 氏 情報連携基盤センター 平野 靖 准教授 大学院多元数理科学研究科 内藤久資 准教授 大川敏生 氏他
第2日目 9月12日	午前	SSL について (実習) Web サーバの設定	全学技術センター 大川敏生 氏 全学技術センター 大川敏生 氏
	午後	(実習) サーバ証明書の取得について 名大で行う UPKI について	全学技術センター 大川敏生 氏 情報連携基盤センター 川田良文 氏
第3日目 9月13日	午前	Ajax プログラミングについて (実習) 体験 Ajax プログラミング	情報科学研究科 土田貴裕 氏 全学技術センター 太田芳博 氏他
	午後	(実習) 体験 Ajax プログラミング 2	全学技術センター 太田芳博 氏他

2. 講義概要

・名古屋大学における技術支援

名古屋大学の運営組織の部署や役員などの説明、全学技術センターの位置づけ、技術職員に関する最近の動きと技術支援組織として将来に向けて今後どうすべきかなどが話された。

・技術職員向け知的財産の取り扱い方法

知的財産の定義、特許制度の歴史から名古屋大学のライセンス等収入など、また、産学官連携推進室の紹介や特許出願時の注意点などが話された。

・専門講義

専門講義では、セキュリティ関連と Ajax 関連の講義が行われた。セキュリティ関連としては、

PKI (公開鍵暗号基盤)として公開鍵暗号方式と共通鍵暗号方式、電子証明書や認証局などの説明、UPKIの説明と名古屋大学でのサーバ証明書発行プロジェクトの紹介、通信の暗号化としてSSLなどについての説明があった。また、Ajax関連としては、AjaxによるWebアプリケーションの可能性としてAjaxの特徴、Ajaxアプリケーションの仕組み、サンプル・プログラムと応用例についての講義が行われた。どちらも私たちがWebアプリケーションなどを扱うときに身に付けておいたほうがよいと思われる内容であった。

3. 実習概要

実習では、まず各自の研修用パソコンでWebアプリケーションを動作させることができるようWebサーバの導入から始まった。

「サーバ証明書の取得について」では研修用に認証局を作成し、その認証局でサーバ証明書を発行してサーバへ導入するところまで行った。

「体験 Ajax プログラミング」、「体験 Ajax プログラミング 2」では、いくつかのサンプル・プログラムが用意されていて、それを入力して動作を確認することで Ajax を体験することができた。

4. おわりに

Ajax を利用したものとしては GoogleMaps が良く知られているが、HTML だけではこのようなページを作成することはできない。また、Flash を使用すればそれを表示するために Web ブラウザへプラグインを追加する必要がある。何度か Web ページの作成を行ったことがあるが、なるべく利用者が「わかりやすい」、「使いやすい」Web ページを作ろうと心がけてきた。画面の再表示をすることなく表示内容を変えることができる Ajax には以前から関心があったが、新たにプログラムの学習を行わなくてはならず、なかなか踏み込めずにいた。

今回、名古屋大学技術職員研修で Ajax プログラミングの講義があることを知り参加を希望した。少ない時間の中で行われたため、実習時のサンプル・プログラムの入力が大変ではあった。しかし実際に体験してみてまだまだほんの入り口ではあるが、なんとなく仕組みを理解することができた。引き続き学習を行い、今後の Web ページの作成に生かしたいと思う。

最後に本研修で講義をされた先生および技術職員の方々、また、企画運営に携わられた方々に感謝いたします。